

西暦 2025 年 5 月 29 日

臨床研究に関する公開情報

横浜市立大学附属市民総合医療センターでは、より良い診断・治療を目標として様々な臨床研究を行なっております。今回下記の臨床研究を実施いたしますので、研究の計画・方法についてお知りになりたい場合、患者さまご自身のカルテ情報や検体・試料を研究に利用されることをご了承できない場合などがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、研究にご了承できないことをお申し出なさった場合でも、患者さまの診療に不利益が生じることは一切ございません。

〔研究課題名〕 多発肺癌・肺内転移に対する治療成績の後方視的検討

〔研究代表者〕 横須賀共済病院 呼吸器外科部長 石川善啓

〔研究の概要〕 近年増加している多発肺癌および肺内転移に対する手術および放射線治療の成績を解析し、より最適な治療法を検索します。

〔研究の方法〕

●対象となる患者さん 肺癌の患者さまで、2000 年 1 月から 2021 年 12 月に多発肺癌あるいは肺癌治療後の肺内再発に対して治療を行った方です。

●研究に用いるカルテ情報、試料・検体

カルテ情報：診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果（血液検査、画像検査、呼吸機能検査、病理診断結果など）、予後（肺癌再発の有無や生存情報）など

〔研究の期間〕 横須賀共済病院臨床研究審査委員会承認後から 2027 年 3 月 31 日まで

〔情報の授受〕

各施設において解析に必要な診療情報をデータとして各施設のパーソナルコンピュータ上に入力・保存します。その上、個人が特定できないように匿名化・コード化し、研究責任者に郵送の方法でデータを送り、統合します。

〔情報の保管および廃棄〕

各施設でのコードとID や氏名などとの対応表は各施設のパスワードがかかったパーソナルコンピュータ内に保管します。研究終了後、パーソナルコンピュータ上の診療情報は削除します。

〔利用または提供を開始する予定日〕

研究機関の長の許可日（2026年5月11日）から

〔利用する者の範囲〕

【共同研究機関】

大船中央病院 呼吸器病センター 水谷知美

横浜市立大学附属病院 呼吸器外科 足立広幸

横浜市立大学附属市民総合医療センター 呼吸器病センター外科 禹哲漢

神奈川県立がんセンター 呼吸器外科 伊藤宏之

神奈川県立循環器呼吸器病センター 呼吸器外科 荒井宏雅

〔試料・情報の管理について責任を有する者〕

【研究代表機関に集積された情報の管理】

研究代表者：国家公務員共済組合連合会 横須賀共済病院 呼吸器外科 石川 善啓

【対応表・共有された情報の管理】

共同研究機関の研究責任者

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報・試料が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 呼吸器病センター外科 禹 哲漢

TEL：045-261-5656（代表）

＊お問い合わせ内容によっては、こちらから改めてご連絡をさせて頂くことがあります。
あらかじめご了承ください。

以上